

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	小児心臓カテーテル検査後の急性腎障害（造影剤腎症）発症に関連する危険因子の探索：単施設後ろ向き観察研究		
1. 研究の目的と方法	この研究は、小児の心臓カテーテル検査後に起こることがある急性腎障害（急に腎臓の働きが悪くなること）の頻度を調べ、どのような患者さんに起こりやすいかを明らかにすることを目的としています。 過去に当院で心臓カテーテル検査を受けられた 18 歳未満の患者さんの診療記録を調べ、検査後に腎機能（腎臓の働き）がどのように変化したかを分析します。これにより、将来同じような検査を受ける患者さんの安全性向上に役立てたいと考えています。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2030年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	先天性心疾患の患者さんで、2018年1月1日～2025年5月31日の間に東京慈恵会医科大学附属病院にて心臓カテーテル検査を受けた18歳未満の方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	患者さんの基本情報：年齢、性別、体重、身長 心疾患の情報：診断名、手術歴、心機能の状態 検査結果：血液検査（腎機能、貧血の有無など）、心電図検査、心臓超音波検査 心臓カテーテル検査の情報：使用した造影剤の種類・量、検査時間、検査方法 併用薬剤：検査前後に使用されたお薬の情報	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 小児科学講座
		氏名	平野大志
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2025年9月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 小児科学講座 研究責任者：講師 平野 大志（ひらの だいし） 電話番号：03-3433-1111（内線 3340） 対応時間：平日 9:00 ～ 17:00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。